

創造チャレンジ2020 ものづくりアイデアコンテスト 応募用紙（表面）

グループ名			
メンバー	学籍番号	氏名	連絡先（電話番号）
	B20M0**	県大咲機	
	B20N0**	秋田知機	
	B20P0**	本荘情美	
	B20C0**	由利建	
	B20D0**	潮風海経	
作品名			
作品の説明 (コンセプト)	<p>この欄に作品の説明を詳細に記載してください。</p> <p>自分たちのアイデアの着眼点，作品の面白さ，便利さなど，作品のコンセプトを具体的に説明してください。現在不便に感じていることを解決するという作品であれば，どんな問題がこの作品によってどのように解決できるのかを説明するとよいです。また，例えば，照明を使った空間の演出といった作品であれば，演出の意図，効果などを説明してください。みなさんの頭の中にあるイメージが審査員に伝わるようにできるだけ具体的に記載してもらえると正しい評価が得られると思います。</p>		

このコンテストでは実際にものを作るころまでは実施しませんが、創造工房で実施するコンテストであることを考えると、実際に作ることができること（実現可能性）が重要だと考えています。入手不可能な仕様の部品を使っていたり、加工が不可能な形状になっていたり、また材料の強度が不足してその形状だと壊れてしまうなどの可能性があります。

実際作ることを想定して作製するのに必要な主要部品、ソフトウェア（どんな処理を行うのか）、部材を説明してください。大きさ、形状、強度も重要な要素ですので、わかるように記載してください。

例

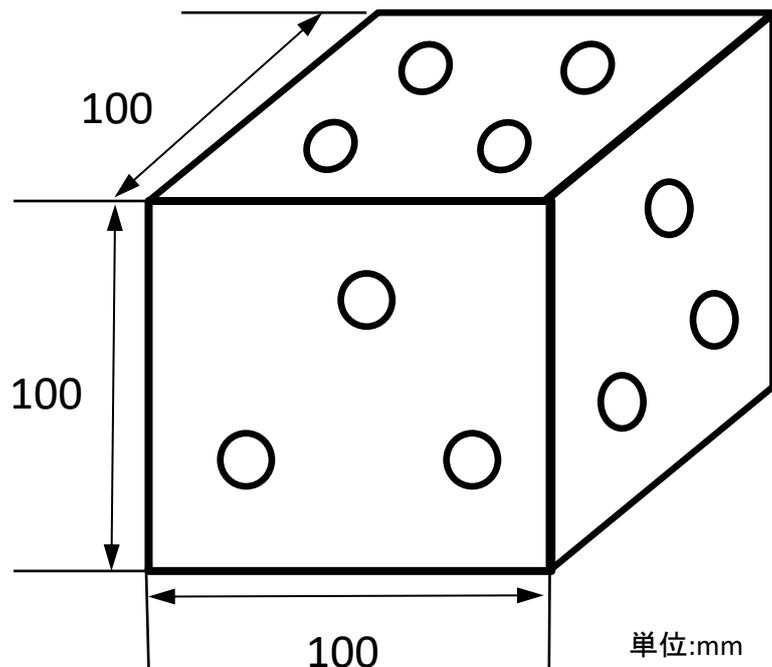
必要な主要部品

サーボモーター3個、PICボード（Arduino）、温度センサー、距離センサー、照度センサー、
太陽電池、モバイルバッテリー、LCDキャラクタディスプレイモジュール（バックライト付）、
制御ソフトウェア

おおまかな作製方法

5.5mm厚のベニア板を用いて1辺100mmの立方体内に電子部品類を設置する。立方体はベニア板を接着剤を用いて接合する。中に入れる電子部品は軽量のたため十分な強度があると考ええる。
放熱を考え上部、側面には直径10mmの穴を数個開ける。

作製方法
（主要部品や
必要な技術）



学外コンテスト
への支援の希望

あり／なし （後日変更できます）